

CSR&サステナビリティセンター合同会社

企業、官庁、NPO、協同組合等、すべての事業者のみなさまへ

みなさまもご存知のように、今日では、企業をはじめとしたあらゆる事業者の社会的責任（CSRないしSR）が問題となっています。

しかし、事業者が負う社会的責任は、多岐にわたるため、広く専門的な知識や専門に取り組む人員が必要で、簡単なものではありません。

CSR&サステナビリティセンター合同会社は、横浜市立大学に蓄積された研究成果を活用し、大企業だけではなく、中小企業やNPO、行政にとっても使い勝手の良い「CSR規格」を開発し、その規格を用いたコンサルティングや監査などを通して、社会的責任に取り組むすべての事業者が、健全で元気な事業運営を実現できるようにサポートし、社会に貢献することを目的として設立されました。

時代は、CSRを求めています。時代の要請に応じてこそ、持続可能な事業運営が可能になります。効果的なCSR事業運営を実現したいすべての事業者のみなさま、当センターをぜひご利用頂きたいと存じます。

横浜市立大学国際教養学部教授

CSR&サステナビリティセンター合同会社 センター長

影山摩子弥



名称	CSR&サステナビリティセンター合同会社 (旧横浜市立大学CSRセンター有限責任事業組合)
所在地	神奈川県横浜市中区相生町3丁目61
代表者	影山摩子弥
事業概要	経営コンサルティングサービス マネジメントシステム監査サービス CSRコンサルティングサービス CSRマネジメント規格の開発・設計 CSRに関する調査・研究 CSRに関する各種セミナー・講座の運営 その他これに類する事業
主な実績	横浜市の横浜型地域貢献企業認定の制度設計協力、環境系シンクタンクとのCSR浸透度調査、講演活動、書籍多数等